

2022年度『職長表彰』推薦書

部門	会社名	ふりがな氏名	推薦理由	職長教育取得日	再教育日
土木事業本部 土木部	三国屋建設 株式会社	かわさき てつや	厳しい作業環境における施工で、率先して現場の安全管理を行い無事故で工事を完成させた。	H18.6.1	R2.10.5
		川崎 哲也			
	新潟潜水興業 株式会社	たなか たくみ	安全最優先の現場管理を行い、無事故で工事を完成させた。	H25.7.1	R2.10.5
		田中 卓己			
建築事業本部 建築部	樋口鉄工建設 株式会社	よねだ しんすけ	大規模な鉄骨造であったが、適切な安全指導により無災害で完工したため。	H13.8.24	H30.5.18
		米田 信介			
	株式会社 長谷川興産	おおさき よしはる	安全面、品質面、工程面において要望にこたえてくれた。	H12.7.19	R3.7.29
		大崎 吉晴			
建築事業本部 住宅事業部	(該当なし)				
東京支店	株式会社 要工業	からきざわ よしお	自らの同種工事の経験を活かし、安全施工にかかわる提案と施工への取り組みが顕著であった。	H23.10.27	R5.1.16
		唐木沢 良夫			
	大喜工業 株式会社	すぎさわ つとむ	海上におけるブロック据付工においては、大型起重機船団の先頭となり安全な施工への取り組みが顕著であった。	H17.6.5	H25.6.20
		杉澤 勉			
	株式会社 佳英工業	なかむら ひろのぶ	狭小なマンション新築工事で現場環境に応じた資材搬入計画を実施し、5Sの推進に寄与した。他職種とコミュニケーションを図り円滑な工事運営に寄与した。	H18.3.17	H30.10.15
		仲村 浩延			
	岩崎電気工事 株式会社	かみや さとし	病院内工事で患者さん及び職員さんがいる中、無事に工事を完了できた。	H26.5.14	H30.8.22
		紙谷 理史			
	株式会社 イワサ・アンド・エムズ	しまむら たくや	安全・品質とも職長として作業員へ指導していた。他工種の職長とも打合せしながら作業調整をしていた。	R4.8.26	
		島村 拓弥			
関西支店	ヤマト工業 株式会社	まつひら なりまさ	安全意識高く、多くの下位業者をまとめて無災害完成に尽力した。	H14.10.8	R3.3.10
		松平 成正			
	小野田ケミコ 株式会社	きだ ゆうへい	下位業者の作業員全員と安全意識を共有し、5S運動を徹底して無災害完成に尽力した。	H25.4.11	2023/6 受講予定
		来田 祐平			
	大旺新洋 株式会社	やまおか やすみつ	工事全般の業者間調整を円滑に行い、指示、打合内容を確実に伝達し無災害での完成に大きく貢献した。	H29.12.1	2023/6 受講予定
山岡 寧光					
東北支店	林建設工業 株式会社	かとう たかし	施工条件の厳しい中、工程調整を含め適切な作業指揮及び安全管理を行った。	H20.5.21	R3.8.28
		加藤 高志			
	靄山工業 株式会社	いとう ひろき	波浪の厳しい大水深の潜水作業において適切な潜水士船の配置、潜水時間の管理を行い無事故を達成し又、海上起重作業管理技士として安全第一の確な施工を行った。	H27.11.11	今後受講予定
		伊藤 洋喜			
	中田建設 株式会社	さわた ただし	当現場と県工事を含む3カ所でのミキサー船運転作業において、工程を確実に厳守し、職長として安全第一の確な指示で安全に施工し事故防止に努めた。	H10.6.26	今後受講予定
澤田 真					
九州支店	株式会社 森崎建設工業	おおいし ゆういちろう 大石 雄一郎	厳しい施工条件の下、作業方法を工夫し、配下の作業員をよく指導・監督しながら、担当工事を無災害で完成させた。	H7.4.7	R3.6.16
名古屋支店	(該当なし)				
佐渡支店	有限会社 橋本板金工業	あさい ひでと 浅井 秀人	現場において他工種と円滑にコミュニケーションを行い、不安全行動の撲滅に向け積極的に取り組んでいた。	H21.2.13	今後受講予定

計 17 件